The Lepidopterological Society of Japan

# 1977 年度の八重山諸島における迷蝶の記録

朝 日 純 一

福井県福井市豊島 1 丁目 8 番 6 号

新 海 彰 男

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-33-8, 明治ビル 601 号

# Some Migrant Butterflies from the Yaeyama Islands in 1977

Jun-ichi ASAHI and Akio SHINKAI

1977 年の夏から秋にかけて，筆者らは，沖縄県八重山諸島石垣島・西表島両島において以下に掲げる迷蝶若しくはこれに由来して一時的に発生したと考えられる幾つかの興味深い種を得ているので紹介したい．1977 年の八重山諸島は既に春季から蝶影が濃く，殊に秋に入ってからは大型台風の直撃もなく，例年になく天候に恵まれた為か，在来種の多発に加えて数多くの迷蝶が採集され 1969 年に匹敵する迷蝶の当り年となった．

本稿作成にあたり，比較標本や文献などで種々御援助を頂いた下野谷豊一氏，郡司芳明氏，並びに写真撮影に御骨折り頂いた小牧俊夫氏に厚く御礼申し上げる．

## *Tirumala limniace* CRAMER

ウスコモンマダラ

1♂，石垣島バンナ岳，21. May. 1977 新海彰男採集・所蔵，前翅長 52 mm (Fig. 1 表面).

日本近隣では台湾およびフィリピンに産し，夫々斑紋に差異があり別亜種とされているが，図示の個体は台湾亜種の特徴によく一致し，同地域からの迷蝶と考えられる．

本個体はバンナ岳尾根筋の山道に飛来したところを採集されたものである．

## *Salatura melanippus edmondii* LESSON

コウトウマダラ

1♂，西表島白浜林道，21. Oct. 1977 山内光採集・新海彰男所蔵，前翅長 46 mm (Fig. 2 裏面); 1♂，西表島白浜林道，27. Oct. 1977 石川邦彦採集・保存，前翅長 41 mm.

フィリピン・ルソン島を北限とし，台湾には分布しない．今回採集された個体もフィリピン地区に由来するものと考えられる．過去の記録は少ない．

今回はいずれもリュウキュウヒヨドリバナの花房に吸蜜中のものが採集された．

## *Euploea mulciber barsine* FRUHSTORFER

ツマムラサキマダラ

1♀，西表島白浜林道，27. Oct. 1977 石川邦彦採集・所蔵，前翅長 53 mm; 1♀，西表島白浜林道，3. Nov. 1977 朝日純一採集・所蔵，前翅長 52 mm (Fig. 3 表面).

今回採集された 2♀♀ は，いずれも台湾亜種の特徴を備えているので同地域からの迷蝶と考えられるが，両個体とも極めて新鮮なものであることから，迷蝶が一時世代を繰り返したものと推定され



NII-Electronic Library Service

The Lepidopterological Society of Japan



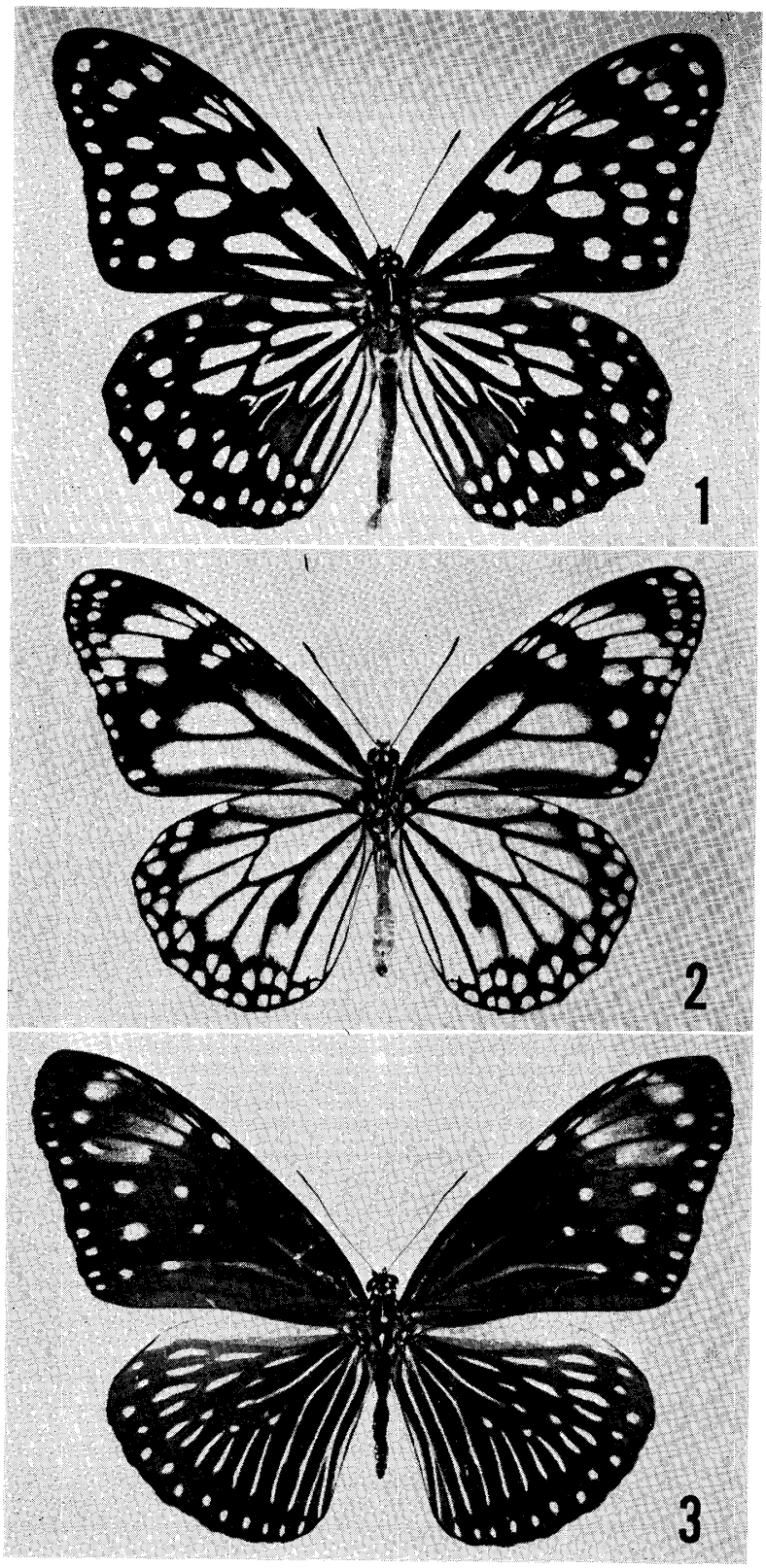


Fig. 1. *Tirumala limniace* CRAMER, ♂, Mt. Banna, Ishigaki Is., 21. V. 1977. Fig. 2, *Salatura melanippus edmondii* LESSON, ♂, Shirahama, Iriomote Is., 21. X. 1977, undersisde. Fig. 3, *Euploea mulciber barsine* FRUHSTORFER, ♀, Shirahama, Iriomote Is., 3. XI. 1977.

NII-Electronic Library Service

The Lepidopterological Society of Japan



る。過去の確実な記録としては唯一回，同じ西表島のインダ崎 (1♂，5. Aug. 1968) (藤岡，1975) が報ぜられているのみである．

今回図示した個体は，いずれもリュウキュウヒヨドリバナで吸蜜中のところを採集されたものである．

### *Libythea geoffroy philippina* STAUDINGER
ムラサキテングチョウ（本邦未記録）

1♂，西表島白浜林道，26. Oct. 1977 朝日純一採集・所蔵，前翅長 28 mm (Fig. 4 表面).

表面が紫監色に輝く美麗・特異なテングチョウで，本邦からは勿論初記録．フィリピン・ルソン島を北限とし，東は大陸ビルマからセレベス，モルッカを経てオーストラリア北部までと東洋熱帯に分布が広く，多くの亜種に分けられている．

今回筆者が採集した 1♂ は左前翅中程が少し破損している外は極めて新鮮な個体で一時的に世代を繰り返した可能性もある．外見からの特徴はフィリピン地区の亜種によく一致し，同地区よりの迷蝶と考えられる．

本個体はリュウキュウヒヨドリバナで吸蜜中であった．

なお，1977年 11 月には同じ西表島で更に 1～2 頭の本種が採集されたと聞いているが，詳細は不明である．

因みに，本種は台湾においては過去一度迷蝶として記録 (1♂，台東県大武山，20. Jul. 1969) されている (下野谷他，1971).

### *Phalanta phalantha* DRURY
ウラベニヒョウモン

1♂，西表島白浜林道，23. Sep. 1977 新海彰男採集・所蔵，前翅長 27 mm (Fig. 5 表面).

過去 1964～'66 年，1973～'74 年に石垣島で大発生を見たが，1977 年は石垣島では少なく，西表島 (西部) で大発生した (10～11 月)．盛夏にはまだ発生を見ず (新海)，図示の個体は同年の最も早い記録の一つと思われる．

1977年 10 月下旬の西表島白浜林道における観察では，本種はリュウキュウヒヨドリバナの花房に多数群がって吸蜜し，当時同所では最も個体数の多い蝶であった．

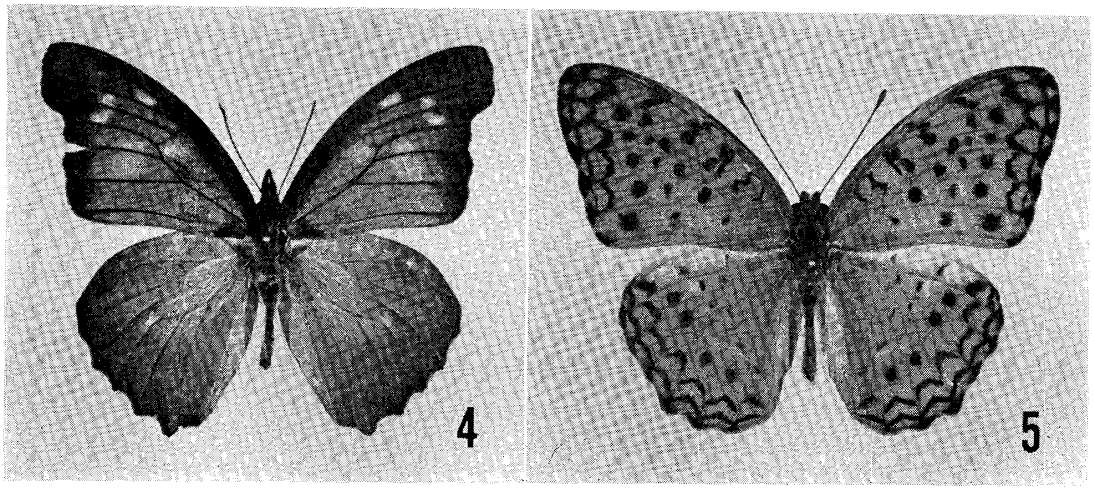


Fig. 4. *Libythea geoffroy philippina* STAUDINGER, ♂, Shirahama, Iriomote Is., 26. X. 1977. Fig. 5, *Phalanta phalantha* DRURY, ♂, Shirahama, Iriomote Is., 23. IX. 1977.

NII-Electronic Library Service

The Lepidopterological Society of Japan



## 参 照 文 献

D'ABRERA, B., 1971. Butterflies of the Australian Region, p. 252.
下野谷豊一，余清金，1971．台湾産蝶の未記録種および金門島産の蝶に関する覚書．蝶と蛾，**22**: 57–61.
白水　隆，1975．学研中高生図鑑，昆虫 I，チョウ．p. 193, p. 259．学習研究社．
藤岡知夫，1975．日本産蝶類大図鑑．講談社．
川副昭人，若林守男，1976．原色日本蝶類図鑑．保育社．

NII-Electronic Library Service